

平成 28 年 11 月 11 日
アジア太平洋トレードセンター株式会社

新たな経営計画の策定について

弊社においては、この度、新たに 3 年経営計画（H28～H30）を策定いたしました。

弊社は、平成 16 年 2 月に特定調停が成立して以来、経営再建に取り組んでまいりましたが、今後、新たな経営計画に基づき、運営施設であるアジア太平洋トレードセンター（A T C）の魅力を高めて、集客増加や収益向上、効率的な業務運営に取り組み、一層の経営の改善・自立化を図ってまいります。

A T Cには、海外企業や住宅関連など多くの企業・ショールームが入居しているほか、大阪市の公共展示場・インキュベート施設、商業店舗、A T Cホールなどのイベント会場、海浜公園オズパークなど多様な施設があり、海と空に開けた空間やアクセスの良さ等を活かして、企業や市民の皆様により一層ご利用していただけるよう努めてまいります。

また、こうした取り組みが、大阪経済の活性化や咲洲地区の賑わい創出など、大阪市の施策にも寄与していくよう努めてまいりますので、今後ともA T Cをご愛顧いただきますよう、よろしく願いいたします。

以上

3カ年経営計画

平成28年度～平成30年度

アジア太平洋トレードセンター株式会社

3カ年経営計画を作成するにあたって

【社長のミッション】

- ・ 経営の自立化、堅実な会社経営のための安定的な収益の確保
- ・ 集客の強化及び商業施設の活性化
- ・ 成長産業分野(IoT、RT(ロボットテクノロジー))への取り組みによる施設の活性化
- ・ 近隣施設との連携による咲洲コスモスクエア地区発展への寄与
- ・ 築20年を超えた建物施設の安心・安全な管理運営
- ・ 人材育成による社員の能力、及び組織力の向上

【重点施策】

・ 集客の強化及び商業施設の活性化

H26年7月に開業し、好評をいただいている「あそびマーレ」(ITM棟5階、現在、ITM棟4階の増床交渉中)、H28年11月に開業する明太子の老舗かねふくが運営する食のテーマパーク「めんたいパーク」(ITM棟2階)により、子供を中心とした親子3世代の集客力を高める。

H28年2月に開業した免税店(オズ棟南館2階、8月増床)によるインバウンド客の集客力を生かし、館内への回遊性を高める施策を実施し、既存店舗への波及効果を高める。

また、上記核施設の入居、増床で商業施設としての価値向上が図られることに加えて、不振店舗の入替等のリニューアルに取り組み、商業施設としての更なる活性化を目指す。

・ 建物施設の安心・安全な管理運営

長期保全計画に基づく、設備等の更新工事を着実に実施し、建物の安心・安全な管理運営に努めるとともに、お客様に快適に過ごしていただけるよう美観の維持等の諸施策を実施し、CS向上、及び施設の価値向上を図るファシリティマネジメントを実施していく。

3カ年経営計画(H28~H30)の考え方

部門	課題	3カ年計画	H27(実績) 営業利益	H28 目標営業利益	H30 目標営業利益
オフィス部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 価格の優位性の喪失 ・ 既存入居者との賃料交渉 ・ 大阪市関連の賃料改定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型区画誘致のための大手不動産仲介業者との連携による提案営業の強化 ・ 公共部門等との連携によるオフィス誘致 ・ オフィス環境の整備(OAフロア、LED照明、セキュリティ強化等) 	2,411百万円	2,361百万円	2,292百万円
商業部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 核店舗の開発 ・ 回遊性の向上 ・ 商業施設の価値向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ あそびマーレ、めんたいパーク、免税店を核とした新規入居の促進、及び親子3世代、インバウンド客の集客と館内回遊性の向上 ・ 不振店舗の入替による商業施設の魅力の向上 	302百万円	345百万円	421百万円
ホール部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貸館営業の強化 ・ MICE誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規需要の獲得とリピーター化 ・ 大阪観光局及び地域連携等によるMICE案件の誘致 	292百万円	293百万円	300百万円
部門	課題	3カ年計画	H27(実績) 出展者数	H28 目標出展者数	H30 目標出展者数
公共部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪市関連の賃料改定 ・ 産業振興への寄与、及び各施設の魅力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出展者が満足する施設運営の構築 ・ 来館者等のニーズの高い企画展示の拡大 ・ 新たなIoT、RT(ロボットテクノロジー)の取り組み等による展示場の活性化 	243社	255社	267社
部門	課題	3カ年計画	取り組み内容		
ビルマネジメント部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の維持管理更新工事 ・ 安心、安全、快適なビルの管理運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期保全計画に基づく、設備等の更新工事の実施 ・ 入札等の実施による経費の削減 ・ 安心、安全に加え快適性重視によるCS向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災設備、誘導灯設備、照明設備(LED化)の更新、屋上外壁の防水更新工事 ・ 通路等共用部の改修、トイレ、授乳室の美装化 		

3力年經營計画数值目標

(百万円)

損益計画		H27 実績	H28 予算	H29 計画	H30 計画
	営業収入	5,679	5,738	5,532	5,600
	営業費用	4,075	4,214	4,173	4,238
営業利益		1,604	1,523	1,359	1,362
	営業外収入	49	23	20	20
	営業外費用	213	195	185	174
経常利益		1,439	1,351	1,194	1,207
税引前当期純利益		1,430	1,351	1,194	1,207
法人税等※		0	201	103	108
当期純利益		1,431	1,149	1,090	1,099

※法人税等調整額は、未計上

(百万円)

資金計画		H27 実績	H28 予算	H29 計画	H30 計画
前期繰越金		3,837	4,395	4,417	4,377
収入	収益の収入	1,997	1,942	1,819	1,881
	敷金等	240	59	17	17
収入 計		2,238	2,002	1,836	1,899
支出	借入金返済	1,101	1,101	1,101	1,101
	追加投資等	496	660	671	671
	敷金等	82	218	103	108
支出 計		1,680	1,979	1,876	1,881
単年度収支差引		558	22	▲39	17
累積資金残高		4,395	4,417	4,377	4,395

3年後のゾーニングイメージ

ITM棟

	西側	東側
12階	オフィス	
11階	エコプラザ	エイジレスセンター
10階	デザイン振興プラザ	市部局
9階	市部局	輸入住宅促進センター
8階	家具	
7階	家具	
6階	市部局	
5階	屋内遊園地	オフィス
4階	屋内遊園地・マーレ	オフィス
3階	卸・オフィス	オフィス・市部局
2階	フェリー・大型物販店	テーマパーク (食・スポーツ)
1階	駐車場・郵便局	
B1階	駐車場	

オズ棟

	北館	南館	
6階	イメディオ	会議室・コンベンションルーム	6階
5階	オフィス	市部局	5階
4階	市部局	市部局	4階
3階	飲食		3階
2階	飲食・物販 (子供・インバウンド)	飲食・免税店	2階
1階	駐車場・コンビニ		1階
B1階	駐車場	ATCホール	B1階
B2階	駐車場		B2階

2階ランドフロアで各棟と繋がっています